

研究課題名：	心臓手術を受けた透析患者さんの術後 ICU(CCU)での乳酸値と予後の検討
研究機関名 所属（診療科等）：	医療法人社団誠馨会 新東京病院 麻酔科 日本赤十字社 さいたま赤十字病院 麻酔科
研究責任者及び職名：	江坂 真理子（新東京病院 麻酔科 医師） 浅原 美保（さいたま赤十字病院 麻酔科 医師） 塚本 絢子（さいたま赤十字病院 麻酔科 医師）
研究期間：	2019年 4月 1日 ～ 2020年 3月 31日
研究の目的と意義：	維持透析患者さんにおいて術後 ICU(CCU)での乳酸値の推移とICU(CCU)滞在日数、術後30日合併症発生率、30日死亡率を調べ、単変量解析および多変量解析を実施し、その因果関係を明らかにする。これによって、周術期管理の向上に役立てる。
研究内容：	<p>対象を2014年1月から2018年12月までに人工心肺を用いた心臓手術を受けた維持透析患者さんで手術時の年齢が20歳以上のものとし、除外基準として緊急手術、術前からの循環灌流不良があった患者さんとする。観察項目・測定項目は、以下の通りとする。</p> <p>① 術前データ</p> <p>1) 患者属性 性別、年齢、身長、体重 (dry weight)</p> <p>2) 術前診断 心疾患名</p> <p>3) 患者関連項目 透析年数、透析となった原疾患、高血圧症、高脂血症、糖尿病、喫煙、冠動脈疾患、心筋梗塞、うっ血性心不全、末梢血管疾患、心房細動、脳梗塞</p> <p>4) 心臓関連項目 心エコーまたは血管造影により測定した左室駆出率。エコーによるLVDdとLVDs</p> <p>5) 臨床検査項目 血液検査、生化学検査</p> <p>② 術中データ</p> <p>1) 手術関連項目 手術日、手術の術式、麻酔時間、手術時間、人工心肺時間、大動脈遮断時間、循環停止時間</p> <p>2) 周術期体液バランスおよび使用薬剤量</p>

	<p>輸血量、カテコラミン使用有無（ドパミン、ノルアドレナリン、エピネフリン、ピトレシン）</p> <p>③ 術後データ</p> <p>ICU(CCU)入室日時、抜管時間、退室日時</p> <p>1) 臨床検査項目</p> <p>乳酸値、pH、BE、および血液検査、生化学検査</p> <p>2) 術後透析方法</p> <p>Dry weight までの除水にかかった日数</p> <p>以上を、対象患者さんの診療録より上記情報を取得する。介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究。</p>
<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>研究実施に係る情報を取り扱う際には、予め患者さんの個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。</p>
<p>問い合わせ先： (拒否等の受付窓口)</p>	<p><b>【研究担当者】</b></p> <p>所属：さいたま赤十字病院 麻酔科</p> <p>氏名：塚本絢子 浅原美保</p> <p>住所：埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5</p> <p>電話：048-852-1111 (内線 3295/3294)</p>